



JBCF 第11回 大星山ヒルクライム

TECHNICAL GUIDE BOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20251011

- ◆開催日 2025年10月18日（土）
- ◆開催地 山口県平生町大星山特設コース 全長約7.9km（標高差428m、平均斜度5.1%）
- ◆主催 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆主管 山口県自転車競技連盟
- ◆共催 平生町観光協会
- ◆ツアー協賛 シマノセールス（株） / パナソニックサイクルテック（株） / （株）あさひ
（一社）自転車協会 / （株）パールイズミ / 弱虫ペダル / （株）オージーケーカブト
ガチンコサイクル TV/国際両備フェリー（株）
- ◆特別協賛 丸久グループ / サイクリング・サロン・ヒロシゲ / 菓舗よこみち
- ◆協力 三新化学工業株式会社 / 柳井産業運輸株式会社 / 柳井地域広域水道企業団（住友重機械エンバイロメント株式会社）

1.スケジュール

内容	開始-終了予定時刻	備考
10月17日（金）		
マネージャーミーティング	19:30 - 19:45	Zoomのみ
10月18日（土）		
駐車場オープン	7:00	
ライセンスコントロール	8:00 - 9:20	受付テント
コミッセールミーティング	9:10 - 9:20	大会本部前
開会式	9:20 - 9:30	
交通規制開始	10:00	
E1	10:30	7.9Kmコース
F,Y,M	10:32	"
E3	10:34	"
E2	10:36	"
一般の部	10:38から順次スタート	"
下山開始	11:45	
交通規制解除	競技終了後	
昼食 アトラクション	下山後	食事を準備しています
表彰式	13:10～	ステージ

※ 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合参加料は原則返金しない。

2.競技内容

- ・競技種目：公道を使用したヒルクライムレース
- ・レースコース：山口県平生町大星山特設コース 全長約7.9km（標高差428m、平均斜度5.1%）
- 会場：山口県熊毛郡平生町大字平生町551-14 三新化学工業株式会社 平生工場 横 広場 ※スタート地点はここから離れているため誘導看板どおり移動すること。（約1km 移動時間約5分）
- ・レースレイティング

カテゴリー	レースレイティング
E1	G
E2	G
E3	G
F	G
Y	G
M	G

3.競技規則

『日本自転車競技連盟の競技規則集』の最新版、『JBCF2025規程』、大会特別規則により運営する。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2025規程』（JBCFサイト内）

<https://jbcfroad.jp/regist/guide.html>

- （1）ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚装着すること。背骨を挟んで左右5cm離して装着する事。
- （2）重量を調整する目的の付加物は認めない。

4.その他参加にあたっての注意事項

- （1）スケジュール及び競技内容の変更に伴う、スタート時間、表彰式開始時間は変更する可能性があることに注意すること。
- （2）会場入場のために周辺の道路を走行する場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。
- （3）翌日の「しゅうなんクリテリウム」に参加する競技者は、**フレームプレート、ボディゼッケン、計測タグは同じものを使用する。**
- （4）フレームプレートを持ち帰ってしまった場合はJBCF事務局（info@jbcf.or.jp）まで、計測タグを持ち帰ってしまった場合は本大会計測担当（info6486@fd5.sonet.ne.jp）まで、いずれも早急にメールにて連絡すること。
- （5）予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合においては、参加料は返金しない。

5.コミッセール

レースディレクター : 市川 寿美
チーフコミッセール : 畑野 泰男
コミッセールパネル : 明山 大空、大形 憲弘、河村 茂夫、高坂 義行

6.会場（詳細一覧）

【開催地】 山口県平生町大星山特設コース 全長約7.9km)
(標高差428m、平均斜度5.1%) (参照：MAP①)

【大会本部】 三新化学工業株式会社 平生工場横 広場

: 山口県熊毛郡平生町大字平生町551-14 三新化学工業株式会社 平生工場
横 広場

【ライセンスコントロール】 大会本部（参照：MAP③）

【【マネージャーミーティング】 10月17日（金）19：30よりZOOMにて行う

URL

<https://us06web.zoom.us/j/81160033395?pwd=YCZbGGCnYgTb4yyF82GsuKZKkSmrb5.1>

ミーティングID 811 6003 3395 【ZOOMミーティング】QR

パスコード 074747



【大会参加者駐車場】

駐車場（参照：MAP②）

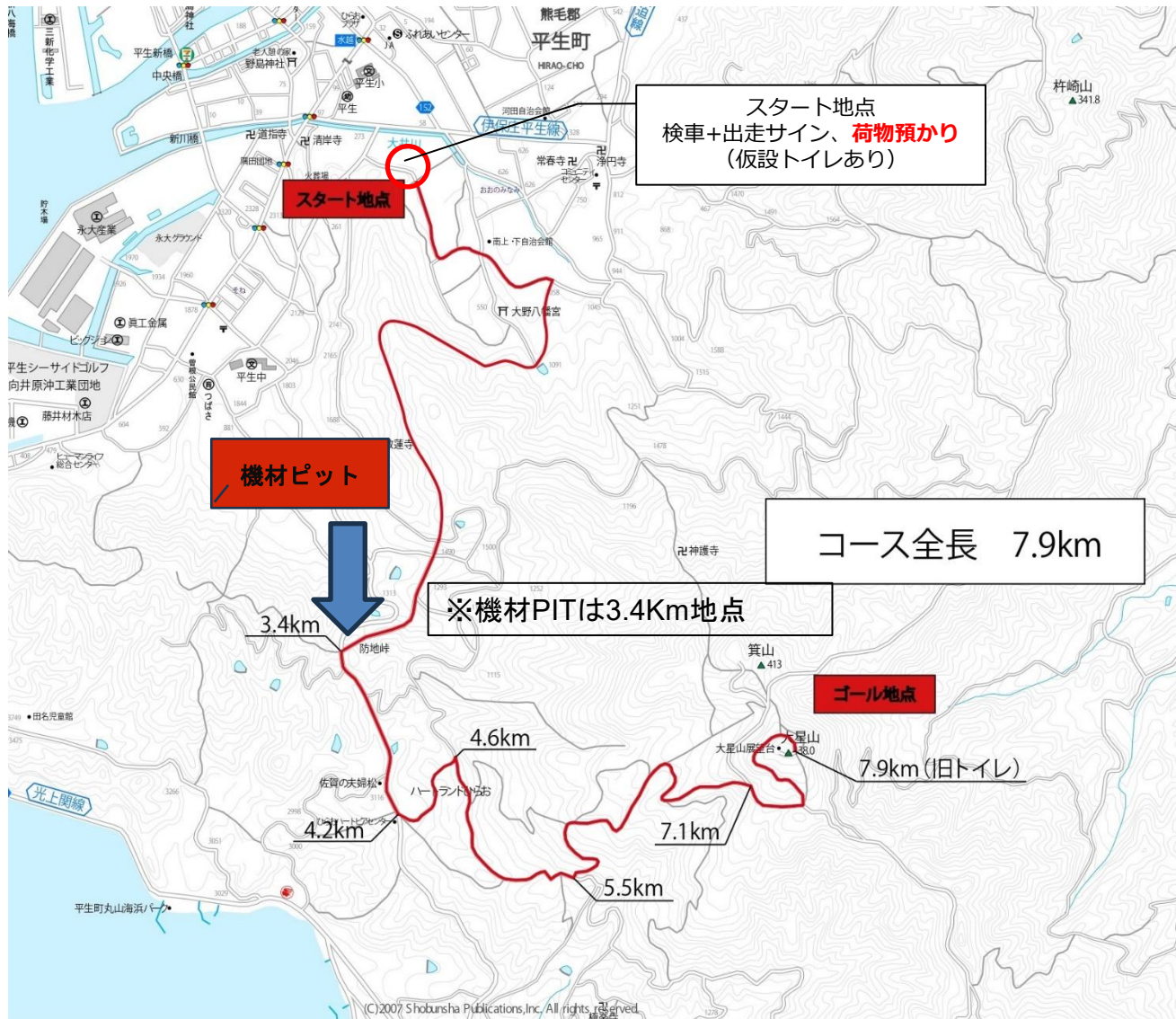
※駐車場代・・・無料

7.荷物預かりについて

- ・受付で荷物預け用の袋とゼッケン札を渡すので、防寒着等をスタート地点で預けることができる。
- ・荷物預かり時間はスタート地点において10時から10時20分までとする。
- ・荷物預かりの際にお渡しする荷物番号を、頂上で申し出て荷物を受け取ること。

10/18 (土)	JBC 第11回 J大星山ヒルクライム	
	MAP①	コースマップ

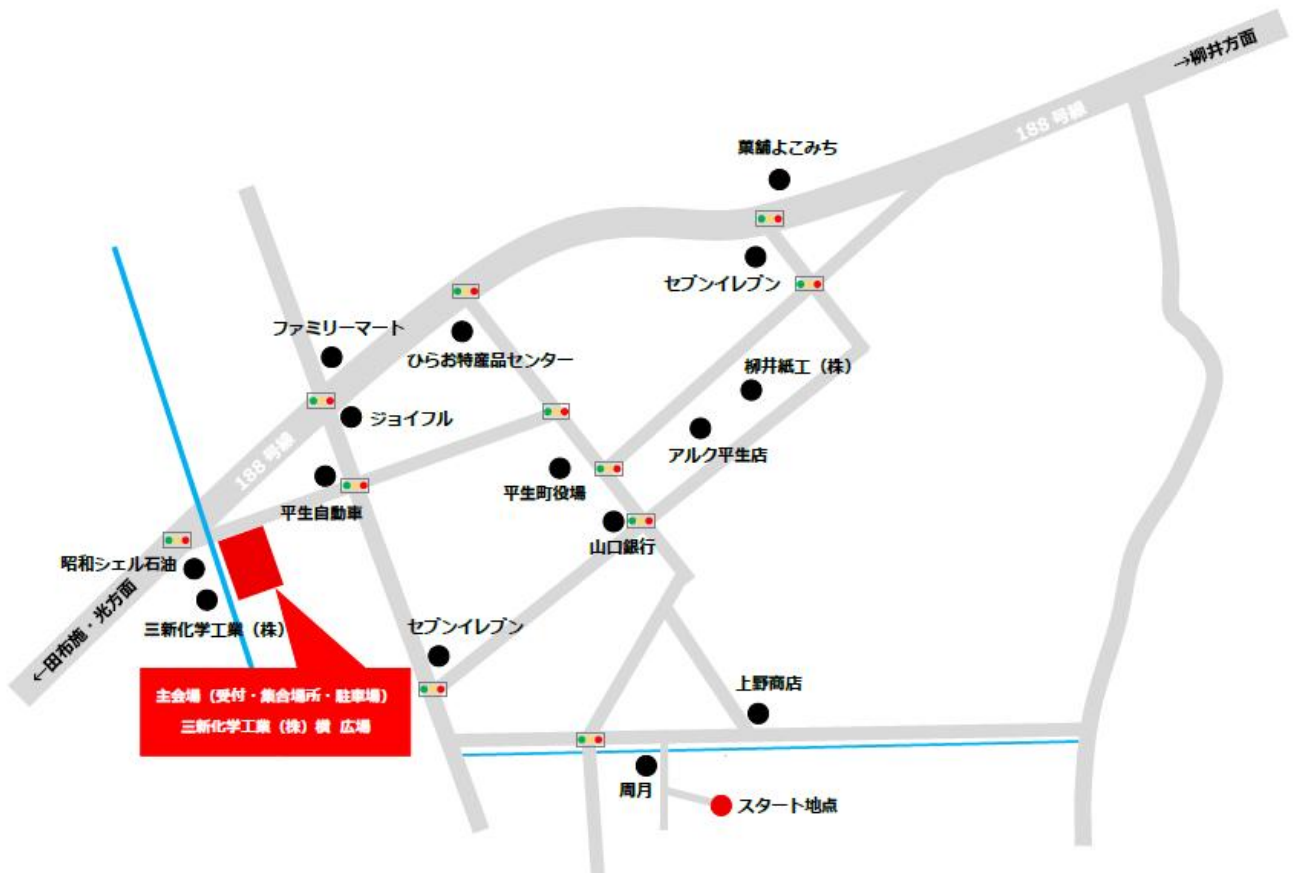
大星山サイクルフェスタ i n ひらお 同時開催



コース高低図



10/18 (土)	JBCF 第11回 大星山ヒルクライム	
	MAP②	会場、駐車場位置図



10/18 (土)

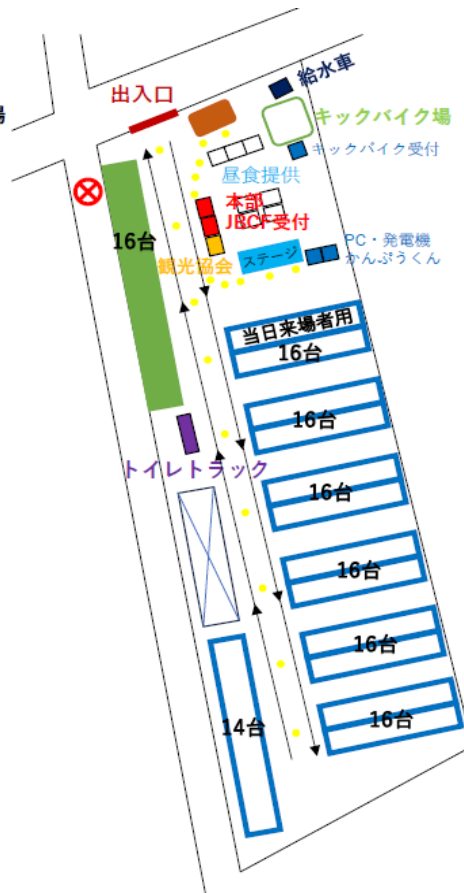
JBCF 第11回 大星山ヒルクライム

MAP③

会場レイアウト、駐車場

【主会場】

三新化学工業(株) 平生工場 横 広場



- 関係者車両
- バイク隊
- ミニテント×3
- 大型テント×10
- <内訳>
- ・ 本部、JBCF受付×2
- ・ 観光協会受付×1
- ・ 選手用×4
- ・ 昼食提供×3
- ※予備(雨対策)×7
- コーン
- ステージトラック(4t)
- トイレラック(2t)
- ※便器6・手洗い有
- 車両導線
- 給水車(手洗い用)

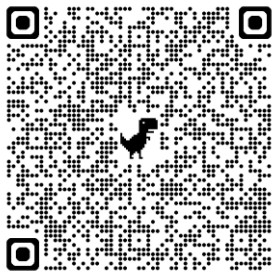
10/18 (土)	JBCF 第11回 大星山ヒルクライム	
	MAP④	スタート地点レイアウト



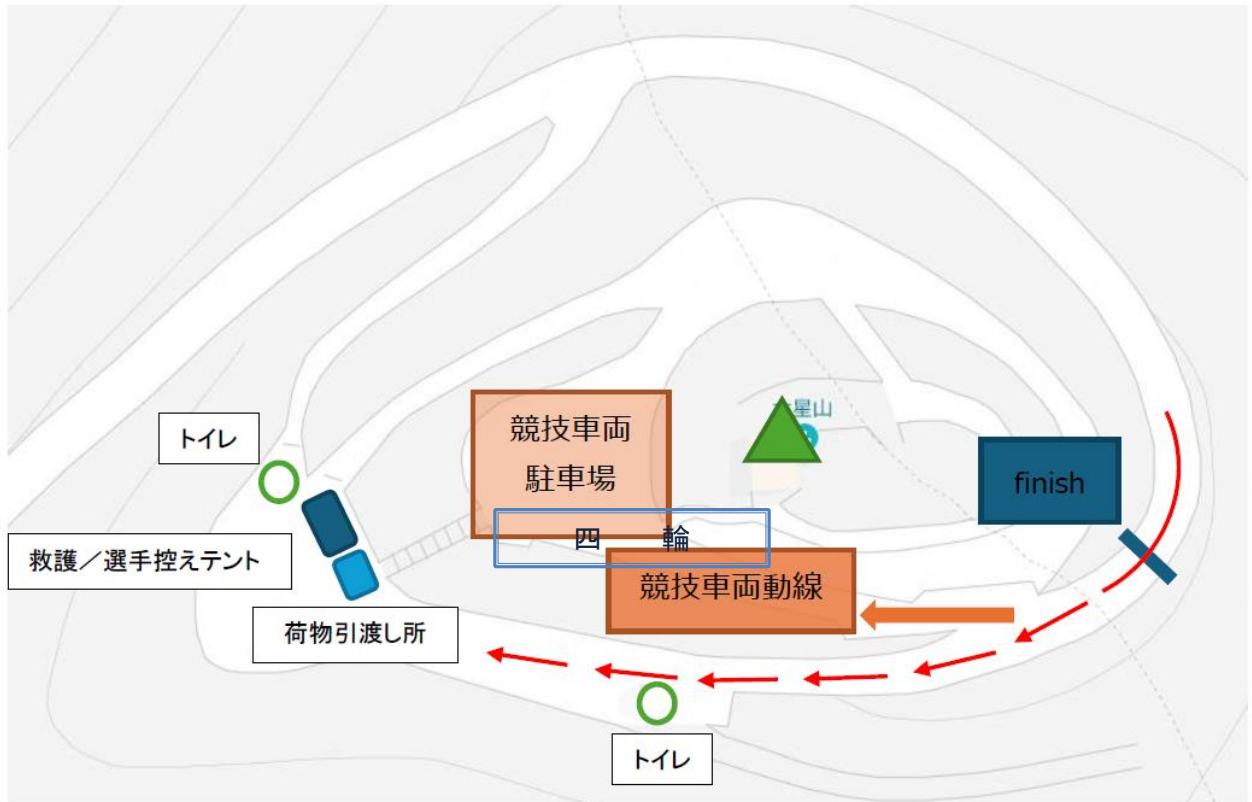
10/18 (土)	JBCF 第11回 大星山ヒルクライム	
	MAP⑤	会場～スタート地点の動線



会場～スタート地点QR



10/18 (土)	JBCF 第11回 大星山ヒルクライム	
	MAP⑥	フィニッシュ会場レイアウト



- ・フィニッシュ後は頂上で待機をして全ての選手がフィニッシュ後にスタッフの指示の元、グループごとに間隔をあけて順次下山する。
- ・下山・主会場までは規制解除しているので交通法規を遵守して走行すること。
- ・下山時は中間地点(ハートランドひらお)で一度止まり小集団で下山をする。その下山指示はスタッフより案内をする。

JBCF 第11回大星山ヒルクライム 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. JBCF 第11回大星山ヒルクライム

自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

C. 救急処置

最寄りの二次救急対応病院

周東総合病院

山口県柳井市古開作1000番地1 電話番号 0820-22-3456 (代表受付)

※状況により別の病院に搬送される場合がある。救急搬送時はチーム等の関係者が付添うこと。

※レース会場では応急手当以外の処置は行わない。(救護所開設時間：8:00～競技終了)

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

このJBCF 第11回大星山ヒルクライムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2025年10月18日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、JBCF2025年 加盟登録規程に従い、2025年JBCF加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングに従い、JBCF 2025 ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部は、P.6MAP②の「本部」とし、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については「大会実施概要 1.スケジュール」に記載の通りとする。

翌日のしゅうなんクリテリウムに参加する選手のボディナンバーとチップは共用とする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、当日大会本部付近に設置するコミュニケボードに掲示する。またJBCFのホームページ(<https://jbcfroad.jp/>)に掲載する。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 招集・出発

- (1)検車：各自スタート15分前までにスタート地点の検車場にてバイクチェックを済ませること。(MAP①)
- (2)招集：競技者は、スタート時刻10分前までに出走サインを行うこと。
- (3)出発：スタート時刻10分前からアッシャーの指示に従い、招集エリアからスタートラインに移動すること。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポートについて

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

ARTICLE 9. / 第9条 飲食物の補給について

飲料水、食料の補給は一切認めない。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給について

機材交換は指定場所での交換のみ認める。ただし、機材交換を行った者は競技終了後、検車を受けること。機材サポートを行うチームスタッフは、有効なライセンス（以下、日本スポーツ協会自転車競技各級コーチ・各級指導員、JCFチームアテンダント、UCIの認めるコーチ資格）保持者であること。また、サポート中は常にライセンスを掲示すること。

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

関門は設置しない。ただし、競技運営に支障がある場合、もしくは体調不良が明らかに認められる場合はコミッセルの判断により競技終了を宣告される場合がある。

ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

マスドスタート方式の個人ヒルクライムロードレースとする。

ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、最新のJCF競技規則、及びJBCF規程による。

ARTICLE 15. / 第15条 表彰

・この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。

(1) E1～E3、Y、M：1位～6位 賞状、1位～3位 副賞（JBCF規程）

(2) F：1～3位 賞状、副賞

(3) 各ツアーリーダージャージ

エリートリーダー、U19 リーダー、ユースリーダー、マスターズリーダー、フェミニンリーダー、ヒルクライムリーダー

※ 出走人数が5名以下の場合、1位のみ表彰とする。

※ 入賞対象者は大会終了時までに受付にて賞品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切行わない。

ARTICLE 16. / 第16条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。
各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

ARTICLE 17. / 第17条 ドーピング・コントロール

本大会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。また、19 歳未満の競技者については、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。

ARTICLE 19. / 第19条 レース中断・キャンセルについて

・急激な天候（雷雨等）の変化による中断、中止等判断

参加者の安全を考慮し、雷雨等の急激な天候の変化が予想される段階で中断・レース距離の変更を検討する。

・再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、主催者及びコミッセルの判断・指示に従うこと。

なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する。